

平和な日常はあたり前じゃない

9月29日、宮ヶ瀬小・中学校体育館で、村内中学校の代表生徒6人による広島訪問報告会が行われ、8月6日に広島で行われた平和記念式典への出席や被爆者体験講話、原爆ドーム、平和記念資料館などを見学したようすなどが報告されました。

代表生徒は、細野樹里さん(緑中3年)、遠藤礼悠さん(同)、松本來未さん(同)、関野花菜さん(同)、森結樂さん(緑中1年)、齋藤瑞季さん(宮ヶ瀬中1年)の6人で、報告会では、緑中学校と宮ヶ瀬中学校の生徒のほか、清川村遺族会や地元住民の皆さんも参加しました。発表では「今の平和な日常があたり前だとは思わず、大切にしていきたい」と語り、報告を聞いた生徒からは「戦争を繰り返さないために後世に伝える必要がある」などの感想が聞かれました。



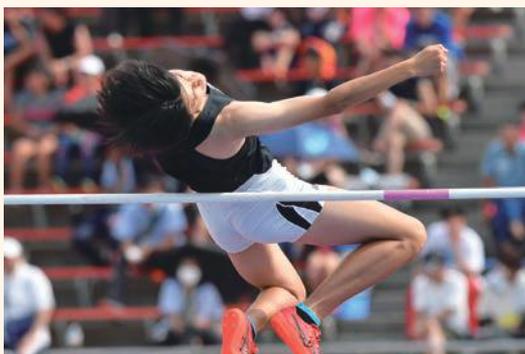
岩澤 巧さん(根岸)

陸上・県高校新人大会 男子走り高跳びで優勝

9月23日に三ツ沢公園陸上競技場で、陸上の神奈川県高校新人大会が行われ、男子走り高跳びで村内在住の岩澤 巧さん(湘南高校2年)が1メートル95センチの自己ベストで見事優勝を果たしました。

岩澤さんは緑中学校時代から陸上部に所属。中学校2年生から走り高跳びに取り組んできましたが、中学時代の最高位は県内5位と、惜しくも表彰台を逃していました。

今回の結果について、岩澤さんは「優勝は素直にうれしいです。緑中学校の先生方に恩返しことができました」と語り、今後についても「やるからにはさらに上を目指し、2メートル超えを狙いたい」と意気込んでいました。



スポーツで一致団結！

10月8日、緑小学校校庭で5年ぶりに煤ヶ谷体育祭が行われました。

この体育祭は、村民の心身・健康増進と体力づくりを図るとともに、相互のふれあいを深めることが目的。

お年寄りから子どもまでの住民365人が参加し、煤ヶ谷地区を4つのチームに分け、各種目を競い、チームの団結力が問われる3人1組のジャンボバトンレースや綱引き、年代別チーム対抗リレーでは会場が大きな歓声に包まれ、盛り上がりを見せました。



ウォームビスにご理解とご協力を

村では、過度な暖房に頼らず、暖房時の室温が20℃でも快適なスタイル「ウォームビス」に取り組むほか、省エネルギー対策を推進することでCO2を減らし、地球温暖化の防止に努めます！



暖房温度設定を20℃に

職員の重ね着での執務

不要な照明の消灯など

問 総務課管理係 ☎(288) 1212

道路美化清掃に寄与 国土交通省が感謝



上舟沢地区にお住まいの野毛義一氏が、多年にわたる道路美化清掃に寄与したとして、毎年8月の「道路ふれあい月間」に当たり、国土交通大臣より感謝状が贈呈されました。

村としても野毛氏の活動に対し、心から感謝申し上げます。

問 県厚木土木事務所 ☎(223) 1711

リレーエッセイ



根岸の青木祐貴さんからバトンを受けました谷太郎の岩澤克美です。

一年前に無趣味な自分を変えたくて、二輪中型免許を取得しました。想像以上にバイクは難しく、弱音を吐きましたが、乗り越える為の努力をし、思考と行動を変えることで、今では月2回のツーリングが楽しみな、趣味はバイクと言える自分になることができました。

バイクは快適性には程遠い乗り物ですが、難しい操作をする事は自分への挑戦であり、風になれる時間が大切な時間と喜びになり、ストレス発散になります。

また、五感を研ぎ澄まし、コーナーを駆け抜ける時の緊張感と達成感は、日常では味わえない、生きた心地を感じます。

自分を常に試されるバイクに魅了され、一度しかない人生を仲間と共に、存分に楽しみたいと思っています。

次は庭がお花でいっぱいの、可愛いお隣さん、谷太郎在任の岩澤琴美さんにバトンを渡します。



いわさわ かつみ
岩澤 克美さん(中央)
(谷太郎)



すこやか



おおくま めい
大熊 芽依さん 7歳

お父さん 恭弘さん
お母さん 澄江さん 自治会(宮野)
誰にでも心優しくできる芽依ちゃん。これからも笑顔になる思い出たくさん作ろうね。
お父さん、お母さんより

きよかわっ子



やまだ みお
山田 深央さん 7歳

お父さん 零さん
お母さん 幸恵さん 自治会(根岸)
これからも元気いっぱい、みおちゃんらしく、すてきなおねえさんになってね！
パパ、ママより